水谷 隼 Mizutani Jun

生年月日　1989年6月9日
出 身 地　静岡県磐田市出身
所　　属　木下グループ

X(旧Twitter)　Instagram

1989年6月9日生まれ、静岡県磐田市出身の元プロ卓球選手。
両親の影響で5歳から卓球をはじめる。天性のボールセンスで注目を集め、中学2年時よりドイツ・ブンデスリーガに卓球留学し、才能を磨いた。

2005年世界選手権個人戦では、当時史上最年少の15歳で出場し、当時世界ランキング8位の荘智淵(台湾)を破る。同年のアジア選手権でも、当時世界ランキング2位のアテネオリンピック銀メダリスト王皓(中国)を破るなど、日本の若きエースとして頭角を現す。

2007年全日本卓球選手権では、当時史上最年少の17歳で優勝。この優勝を皮切りに、史上初の男子シングルス5連覇を達成。2019年全日本卓球選手権において、前人未到の通算10回目の優勝を成し遂げた。
2008年北京オリンピックから4大会連続でオリンピックに出場。2016年リオデジャネイロオリンピックでは、男子団体銀メダル、男子シングルスでは男女を通じて日本人初の銅メダルを獲得した。
2021年東京オリンピックでは、新種目の混合ダブルスで日本卓球界史上初の金メダルを獲得し、初代チャンピオンとなる。男子団体では銅メダルを獲得し、2大会連続のメダル獲得を果たした。

2021年に現役を引退し、現在はタレント、スポーツキャスター、卓球解説、講演活動など、多方面で活動中。

戦績

・2014年　ITTFワールドツアー・グランドファイナル　男子シングルス優勝(通算2回目)
・2016年　リオデジャネイロオリンピック　男子団体銀メダル、男子シングルス銅メダル
・2019年　全日本卓球選手権大会　男子シングルス優勝(通算10回目)
・2020年　ITTFワールドツアー・カタールオープン　混合ダブルス優勝
・2021年　東京オリンピック　男子団体銅メダル、混合ダブルス金メダル

受賞歴

・紫綬褒章(2021年)
・JOCスポーツ賞特別功労賞(2016年)、優秀賞(2021年)
・青森県県民栄誉特別賞(2016年)、青森県民栄誉賞(2022年)
・青森県スポーツ特別賞(2016年)
・静岡県民栄誉賞(2021年)
・磐田市民栄誉賞(2016年,2021年)
・日本スポーツ賞(2021年)
・毎日スポーツ人賞(2021年)
・ゆうもあ大賞(2021年)
・第33回 日本ジュエリーベストドレッサー賞 特別賞(2021年)
・第14回ペアレンティングアワード・スポーツ部門受賞(2021年)
・LINE NEWS AWARDS 2021アスリート部門受賞(2021年)
…その他多数

出演番組

▽レギュラー
・TBS「ひるおび」隔週火曜日 10:25～
▽その他出演歴
「オールスター感謝祭」「モニタリング」「THE鬼タイジ」
「ラヴィット」「いくらかわかる金？」
・NTV「ズームイン！！サタデー」2022~2025レギュラー
「24時間テレビ」募金リレーランナー
「ぐるぐるナインティナイン」ピタリ賞獲得
・EX「とんねるずのスポーツ王は俺だ！」
「熱闘！Mリーグ」
・CX「酒のツマミになる話」「逃走中」
・TX「スポーツリアライブ」「ローカル路線バス乗り継ぎの旅」
「出川哲朗の充電させてもらえませんか？」
2022~2025年 世界卓球アンバサダー就任
「パリオリンピック」中継メインキャスター
・NHK「全日本卓球選手権」解説　…その他多数

書籍

・「これで勝てる！サービス戦法 世界の頂点に立った水谷隼が教える」(2024年7月29日 / 卓球王国)
・「こころのラリー卓球メダリストのメンタルに学ぶたくましく生きる22のヒント」(2024年5月10日/小学館クリエイティブ)
・「打ち返す力 最強のメンタルを手に入れろ」(2021年9月/講談社)
・「卓球王 水谷隼の勝利の法則－試合で勝つための99の約束事」(2015年1月17日 / 卓球王国)
・「負ける人は無駄な練習をする －卓球王 勝者のメンタリティー」(2016年3月1日 / 卓球王国)
・「卓球王 水谷隼 終わりなき戦略　勝つための根拠と負ける理由」(2020年8月25日 / 卓球王国)

その他

・静岡いわたPR大使(2022年11月28日就任)